

名大ニュース

7/14

スタートアップ・エコシステム グローバル拠点都市に認定

■学術研究・産学官連携推進本部



決意表明するコアメンバー四者の代表

愛知・名古屋地区が、内閣府から「スタートアップ・エコシステム グローバル拠点都市」に認定されました。本事業は、優れた人材、研究開発力、企業活動、資金等を生かした世界に伍する日本型のスタートアップ・エコシステムの拠点の形成と発展を目的とするものです。本学は、東海地区の大学連合を主導し、更なるイノベーション人材の教育・育成、ディープテックを活かしたスタートアップの創出を強力に

進めています。

これまでも、本学からは、世界を圧巻するテクノロジー・アイデアが生まれており、東海地区の大学発スタートアップ企業は200社以上、資金調達額も300億円を超えています。今回の認定を機に、これらの動きを加速させ、イノベーションにより新たな価値を創出し、世界から人材・資金・情報などが集まる“Aichi-Nagoya Startup Ecosystem”の構築を目指します。

7/14

研究の魅力を動画で伝えよう!そのノウハウを学ぶ博士人材セミナーを開催

■博士課程教育推進機構キャリア教育室



講師と参加者のワークの様子

7月14日、27日及び8月3日、ポストドク・大学院生対象に、「魅力的な研究PR動画を作ろう」をテーマにしたセミナーをオンラインで開催しました。

昨今、研究内容や自己PRを異分野や一般の人に伝える機会が増え、若手研究者に動画や録画で伝える力が求められています。

本セミナーでは、小林隆司物質・材料研究機構広報室長が「考えたこともなかった伝える技術」を、佐藤綾人ト

ランスフォーマティブ生命分子研究所特任准教授と高橋一誠同研究所特任助教が「魅力的なPR動画を作ろう：全2回」をテーマに、ワークを交え講演を行いました。

参加者は、学会とは異なる観点で研究の魅力を伝える方法を学びました。また、異分野の大学院生同士が研究発表へアドバイスしあうことは、参加者自身への気づきと刺激にもなりました。

7/18

「夏休みスペシャル減災教室 at home アクセス:ご自宅から0分」を Web 開催

■減災連携研究センター



福和センター長の動画
「ストローハウスを作ってみよう！」

減災館恒例の夏休みスペシャル減災教室が、新型コロナウイルス感染症の影響により今年度は中止となったため、7月18日から8月31日まで、HP上でバーチャル夏休みスペシャル減災教室を開催しました。HP上に、身近なもので建物の揺れの仕組みを学ぶ、福和減災連携研究センター長による「プリンで地震の実験!」「ストローハウスを作ってみよう!」と題した動画をはじめ、「河川地形実験模型

Emriverを使って流れる水のはたらきを学ぶ」「もしもダンパーがなかったら?」「BiCURI」「ピノキオぶるる」「多段ぶるる」等の動画を掲載しました。

また、双六ゲームをしながら安政地震の被害の様子を学ぶ「かわらばんすごろく」、地震に強い建物の特徴を理解できる工作教材「紙ぶるる」他、ダウンロードアイテムも提供し、夏休みの自由研究に寄与しました。